

## ○アートコース

### (福岡県立美術館)

ホンモノの美術作品を  
直に鑑賞し豊かな感性を  
育む体験プログラムです。



## ○サイエンスコース

### (福岡県青少年科学館)

プラネタリウムや参加・体験  
型展示物を活用した学習を  
通して科学への理解が深ま  
ります。



## ○歴史コース

### (九州歴史資料館)

福岡県内の遺跡から出土し  
た数々の出土品や遺跡に触  
れて歴史を楽しく学びます。



平成 30 年度

参加校募集!

スクール・ミュージアム事業

子どもたちに様々なプログラムをご用意しています。

- ◆ 実施期間:平成30年 4 月～平成31年2月
- ◆ 対象校:県内の公立小・中・高等学校、中等教育学校、特別支援学校  
(両政令市立学校を含む。)  
※選考により参加校を決定します。  
(アートコース30校、サイエンスコース10校、歴史コース5校 程度)
- ◆ 募集締切:平成30年2月15日(木)(必着)

**費用について (以下の経費は福岡県教職員互助会が負担します。)**

- ・ 往復バス借上料(バス 1 台あたり上限額 7 万円[税込]、小型・マイクロバス  
上限額 5 万円[税込])及び有料道路使用料
- ・ 学習プログラムに関する費用(展覧会入場料、材料費等)  
※ 詳細はP8(裏面)をご確認ください。

# アートコース（福岡県立美術館）

## 1. 活動メニュー

プログラム名		時間	場所	内 容
鑑賞マナー 展覧会紹介	必須	20分程度	視聴覚室など	美術館での鑑賞マナーについての話や展覧会の紹介を聞く。
ギャラリートーク	選択	30分程度	展覧会場	作品や展覧会についての話を美術館職員から聞き、その後作品を鑑賞する。
グループ別活動	選択	30分程度	展覧会場	お気に入りの作品等を個人で選び、その後5～7人程度のグループに分かれ、選んだ作品についてみんなで交流する。
鑑賞ツールを使用した活動	選択	30分程度	展覧会場など	アートカード等のツールを使用しながら作品鑑賞を深める。
自由鑑賞	選択	30分程度	展覧会場	展示作品を案内に従って鑑賞する。（会場内での解説等はありません）
館内・館外見学	選択	10～20分程度	館内及び館外	美術館の施設見学（バックヤード等）や館内彫刻作品の鑑賞等。
学習のまとめ	必須	20分程度	展示会場外	鑑賞した後にアンケートに答える。

※実施当日の学習プログラムは学校と美術館との担当者による打ち合わせを行った上で決定していきます。  
 ※実施当日は、最初に「鑑賞マナー、展覧会紹介」、最後に「学習のまとめ」を必ず行うようにしています。  
 ※参加人数等によって実施できない活動があります。  
 ※班などのグループ別に分かれる活動では各グループに引率者等が入ることをお願いしています。  
 ※視聴覚室での展覧会解説(スライド解説ほか)など、メニューにない活動については、相談の上、決定いたします。

## 2. 実施について

- (1) 実施期間 **平成30年5月から平成31年2月まで**（ただし実施対象展覧会の会期中に限る。）  
 (2) 実施対象展覧会（予定）

	展覧会名	会期
①	コレクション展Ⅰ（当館の収蔵品を紹介する展覧会）	3月17日(土)～6月10日(日)
②	息を呑む繊細美 切り絵アート展	4月20日(金)～6月3日(日)
③	コレクション展Ⅱ（当館の収蔵品を紹介する展覧会）	6月16日(土)～8月30日(木)
④	第74回福岡県美術展覧会（県展）（県民による公募展）	9月4日(火)～9月30日(日)
⑤	鹿児島寿蔵の人形と短歌展（仮）	10月6日(土)～11月25日(日)
⑥	パレルコレクション 印象派への旅 海運王の夢展（仮）	10月12日(金)～12月9日(日)
⑦	コレクション展Ⅲ（当館の収蔵品を紹介する展覧会）	12月1日(土)～平成31年3月10日(日)
⑧	国立国際美術館コレクション展	12月18日(火)～平成31年2月5日(火)

**※展覧会名称・展覧会会期は変更する可能性があります。**

※会期中にかかわらず、休館日（月曜日：月曜が祝日の場合はその翌平日、年末年始）及び下記の日程は、展示・撤去作業等のため実施できません。

6月12日(火)～6月16日(土)、7月24日(火)～9月4日(火)、9月29日(土)～10月13日(土)  
 11月27日(火)～12月1日(土)、12月11日(火)～12月18日(火)、12月26日(水)～12月27日(木)  
 平成31年2月5日(火)～2月13日(水)

### (3) 留意事項

展示会場の収容人数に限りがあるため、参加校の規模によっては、同日及び同時間帯に事業を実施できない場合があります。また100名以上の学校は午前と午後に分けることを原則とします。

事業に参加された際、活動の様子を撮影させていただくことがあります。撮影した写真は、事業報告書や広報用資料等に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承くださいませよう願いたします。

## 3. 学習プログラム例

### (1) 小学校（参加児童数40名2クラス）滞在時間120分程度

鑑賞マナー（20分）→展示会Ⅰギャラリートーク（30分）  
→館内・館外見学（20分）→展示会Ⅱグループ別活動（30分）→学習のまとめ（20分）

### (2) 小学校（参加児童数24名1クラス）滞在時間110分程度

鑑賞マナー（20分）→展示会Ⅰギャラリートーク（30分）  
→展示会Ⅱ自由鑑賞（30分）→館内・館外見学（10分）→学習のまとめ（20分）

### (3) 中学校（参加生徒数180名6クラス）滞在時間120分程度

【1～3組：午前美術館（午後に他の施設）】

鑑賞マナー（20分）→展示会Ⅰ自由鑑賞（30分）→館内・館外見学（20分）  
→展示会Ⅱグループ別活動（30分）→学習のまとめ（20分）

【4～6組：午後美術館（午前に他の施設）】

鑑賞マナー（20分）→展示会Ⅰ自由鑑賞（30分）→館内・館外見学（20分）  
→展示会Ⅱグループ別活動（30分）→学習のまとめ（20分）

### (4) 中学校や高等学校 部活動（参加生徒数30名）滞在時間120分程度

鑑賞マナー（20分）→展示会Ⅰギャラリートーク（30分）  
→館内・館外見学（20分）→展示会Ⅱ自由鑑賞（30分）→学習のまとめ（20分）

※実施当日の学習プログラムは学校と美術館との担当者による打ち合わせを行った上で決定していきます。

※学校の規模等によっては、希望した学習プログラムの実施が難しい場合もございますのでご了承ください。



ご不明な点については、福岡県立美術館（電話092-715-3551）までお問い合わせください。

# サイエンスコース（福岡県青少年科学館）

## 1. 活動メニュー

活動名		対象	場 所	時間		内 容
利用マナー	必須	全学年	ロビー	10分		あいさつ、注意事項
①プラネタリウム学習 専門員による解説	必須	小3・4	コスモシアター (プラネタリウム) 座席数250席	一 つ 選 択	25分	単元：小4理科「星と月」
		小5・6			25分	単元：小6理科「月と太陽」
		中学生			25分	単元：中3理科「地球と宇宙」
		全学年			15分	季節の星座解説
②プラネタリウム学習 番組上映 ※全天周デジタル映像	必須	全学年	※下記の開始時間 から選択 ○10:00～ ○11:00～ ○13:00～ (40分間)	一 つ 選 択	15分	「ガリレオとめぐる太陽系の旅」
		中学生			15分	「アインシュタインとめぐる銀河系の旅」
		全学年			25分	学習番組「みずものがたり」等
展示場における 調べ学習	必須	全学年	常設展示場 1・2・3階	1時間 程度	学校で設定したテーマに沿って 調べ学習（展示見学）を行う。 ○宇宙コーナー（1・2階） ○礎となる原理コーナー（2階） ○自然と環境コーナー（3階） ○ロボット・科学技術コーナー（3階） ○先端科学技術コーナー（3階）	
科学工作教室	任意	全学年	実験室・工作室 40名程度/回	30分	簡単な科学工作 ※工作物1個につき100円の材料 費がかかります。 ※実施時間の調整が必要です。 <u>11:10～13:40は実施不可</u>	
放電実験ステージ	任意	全学年	放電実験室 150名程度/回	15分	20万ボルトのアーク放電や沿面放電、 100万ボルトの落雷実験など。 <u>平日 13:30～15:30～</u> ※特に100名を超える場合は 時間の調整が必要です。	
科学実験ステージ	任意	全学年	科学実験ステージ 100名程度/回	20分	様々な科学現象を楽しく分かり やすく実験で紹介します。 <u>平日 11:15～</u> ※100名を超える場合は、要相談	
アンケート（報告書）	必須	全学年	—	—	所定のアンケートの実施・集計を お願いします。（後日提出）	

## 2. 実施について

(1) 実施期間 平成30年5月から平成31年2月まで（ただし、休館日及び学校の長期休業期間を除く。）

※休館日は毎週月曜（休日の場合は翌日）及び館内整理日（原則毎月最終火曜）です。

※2学期制実施校等で夏期休業期に実施希望の場合は事前にご相談ください。

(2) 留意事項

- ① 学校の規模（参加人数）等によっては希望に沿えない場合があります。  
また、他団体の利用等の都合により、学習プログラムの変更をお願いする場合があります。
- ② 放電実験ステージ及び科学実験ステージは定刻開催が基本です。ただし、プログラム構成上必要な場合は臨時開催の相談に応じます。（※特に放電実験に100名を超える参加者がいる場合）
- ③ 学習プログラムの詳細は、4月以降利用1か月前までに学校と福岡県青少年科学館双方の担当者による打合せを行った上で決定します。なお、利用予約は全て先着順です。採択された場合の事前打合せは、できるだけ早めをお願いします。打合せは、下見を兼ねた来館にて実施します。
- ④ 来館後に、アンケートを集計して、所定の実施報告書を提出してください。
- ⑤ 事業に参加された際、活動の様子を撮影させていただくことがあります。撮影した写真は、事業報告書や広報用資料等に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



### 3. 学習プログラム例

- (1) 2時間30分の例 ・人数：40人×2クラス  
・テーマ：理科学習（天文分野）と科学体験活動

9：50までに	科学館到着、ロビー集合（開館は9：30）
9：50～10：00	利用マナー、移動
10：00～10：40	プラネタリウム学習①・②（学年等に応じた内容を実施）
10：40～12：10	移動、常設展示場で調べ学習（各学校でテーマを設定） 科学実験ステージ（希望者見学） 科学工作教室（内容は事前に打合せで決定）（クラスごと交代で実施）
12：10～12：20	ロビー集合、諸連絡等
12：20	科学館出発

- (2) 4時間の例 ・人数：40人×1クラス  
・テーマ：理科学習と科学体験活動

9：50までに	科学館到着、ロビー集合（開館は9：30）
9：50～10：00	利用マナー、移動
10：00～10：40	<u>プラネタリウム学習①・②</u> （学年等に応じた内容を実施） or <u>科学工作教室</u> （内容は事前に打合せで決定）
10：40～11：45	常設展示場で調べ学習（各学校でテーマを設定） 科学実験ステージ（11：15～40）
12：20～12：50	昼食（中央公園）※雨天時は科学館内（集会室等）を利用できます。
12：50～13：30	常設展示場見学（1階～3階）
13：30～13：45	放電実験ステージ（15分）
13：45～14：00	ロビー集合、諸連絡等
14：00	科学館出発



ご不明な点については、福岡県青少年科学館（電話0942-37-5566）までお問い合わせください。

## 歴史コース（九州歴史資料館）

### 1. 活動メニュー

プログラム名		対象	時間	場所	内容
施設利用マナー 展示紹介	必須	全学年	10分	研修室	博物館でのマナーについて確認し、展示の紹介を聞く。
展示見学 (常設展)	選択	小6～ 高3	30分	第1展示室	学芸員等の話を聞きながら常設展を見学し、旧石器時代から近代まで、地域の歴史を大観する。
展示見学 (企画展・特別展)	選択	小6～ 高3	30分	第1展示室	学芸員等の話を聞きながら企画展・特別展を見学する。
文化財修復 整理見学	選択	小6～ 高3	30分	第4展示室 ～中庭	遺構展示や文化財を修復したり、整理したりする作業の様子を見学する。
企画展 「きゅうおにと タイムトラベル」	選択	小6 中1	30分	第2展示室	企画展「きゅうおにとタイムトラベル」を見学し、大昔のくらしと国づくりについて調べ学習を行う。
きゅうれき クイズラリー	選択	小2～ 小3	45分	館内	九州歴史資料館に関する問題の答えとなる展示物を見つけ出す館内探検をし、博物館の役割や、働く人の思いに気づく。
考古学体験 (少人数)～12名	選択	小4～ 高3	30分	文化財 整理室	割れた土器を復元したり、文様を紙に写し取ったりする体験をする。
学習のまとめ アンケート記入	必須	全学年	15分	研修室	学んだこと、考えたこと等を互いに交流して学習を振り返り、アンケートにこたえる。

※実施当日は、最初に「施設利用マナー」、最後に「学習のまとめ」を必ず行うようにしています。

※学習プログラムの詳細は4月以降に学校と九州歴史資料館双方の担当者による十分な打ち合わせを行った上で決定します。

### 2. 実施について

(1) 実施期間 **平成30年4月から7月まで** ※休館日は毎週月曜日（休日の場合は翌日）

(2) 展示計画（展覧会名称、会期は変更することがあります。）

展覧会名	会期
常設展示「歴史の宝石箱」（福岡県の通史展示）	通年（特別展会期中を除く）
特別展示「太宰府への道 - 古代都市と交通」太宰府史跡発掘50周年記念展	4月24日～6月17日
企画展示「きゅうおにとタイムトラベル-大昔のくらしと国づくり-」	3月6日～6月17日

企画展示「きゅうおにとタイムトラベル」は、小学6年生、中学1年生の歴史学習の導入に対応した、縄文・弥生・奈良時代についての展示です。福岡県内の遺跡から出土した展示資料をもとに、各時代の特色をとらえ、やがて天皇を中心とした政治の仕組みが全国（自分たちのくらす地域）に及んでいくのを実感することができます。

※展示替えの際は、展示室を閉室にすることがあります。お問い合わせください。

※9月以降展示室の天井工事の為、閉室を予定しています。その為、スクールミュージアムの実施につきましては、平成30年4月～7月までの期間での受付とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

(3) 留意事項

展覧会場の収容人数に限りがあるため、参加校の規模によっては、同日及び同時間帯に事業を実施できない場合があります。120名以上の場合は午前と午後に分けることを原則とします。

### 3. 学習プログラム例

(1) 小学校3年生(参加児童30名1クラス) 滞在時間70分程度

施設利用マナー・展示紹介(10分) → きゅうれきクイズラリー(45分) → 学習のまとめ(15分)

(2) 小学校・中学校(参加児童生徒数35名3クラス) 滞在時間120分程度

施設利用マナー・展示紹介(10分) → 企画展「きゅうおにとタイムトラベル」(30分)

→ 展示見学(常設展)(30分) → 文化財修復・整理見学(30分) → 学習のまとめ(15分)

※(120名を超える場合には午前・午後で他施設と交替で来館)

(3) 中学校や高等学校 部活動など(参加生徒数12名) 滞在時間90分程度

施設利用マナー・展示紹介(10分) → 展示見学(常設展)(30分) → 考古学体験(30分)

→ 学習のまとめ(15分)

↑ 2グループに分け交替 ↓

※学習プログラムの詳細は学校と九州歴史資料館双方の担当者による十分な打ち合わせを行った上で決定します。事前に来館のうえ、学習プログラムの打合せや施設の下見を行ってください。

※学校の規模(参加人数)等によっては、希望する学習プログラムの実施が難しい場合もあります。



展示見学(常設展)(企画展・特別展)



企画展「きゅうおにとタイムトラベル」



遺構展示、文化財修復・整理見学



ご不明な点については、九州歴史資料館(電話0942-75-9575)までお問い合わせください。



## ◆ 申込み及び実施手続きについて



### ① 申込み

↓  
別紙申込書（様式1）にバス借上料等に係る見積書（バス借上料、有料道路使用料等の内訳を明記）を添付の上、平成30年2月15日（木）（必着）までに福岡県教職員互助会あてご提出ください。  
※ 申込みは各校アート・サイエンス・歴史各コースのいずれか一つとなります。（複数申込不可）

### ② 選考結果通知

↓  
選考の上参加校を決定し、3月中旬までに全ての応募校に福岡県教職員互助会から選考結果を通知します。参加決定校は、バス予約等の手続きを行ってください。

### ③ 事前打ち合わせ

↓  
参加校の担当者は、遅くとも実施日の1か月前までに、福岡県立美術館・福岡県青少年科学館・九州歴史資料館に来館の上、学習プログラムの打ち合わせや施設見学を行ってください。

### ④ 事業実施

↓  
福岡県立美術館・福岡県青少年科学館・九州歴史資料館に来館して、学習プログラムを行います。  
※ サイエンスコースは実施日の1週間前までに青少年科学館へ所定の「減額・免除申請書」をご提出ください。

### ⑤ 実施報告及びバス借上料等の請求

↓  
実施後1週間以内に、福岡県教職員互助会あてに所定の請求書（様式2）をご提出ください。  
※ サイエンスコースの参加校は青少年科学館へ所定の「実施報告書」をご提出ください。

### ⑥ 補助対象経費の確定・振込み

福岡県教職員互助会から学校口座（校長名義等）に補助対象経費を振り込みます。  
※ バス借上料等のバス業者等への支払いは学校が行ってください。

## ◆ 補助対象経費について



下記の必要経費を補助対象経費として福岡県教職員互助会が負担します。

### ① 児童生徒及びその引率教職員の観覧料及び入館料

※ サイエンスコースは、来館の1週間前までに所定の「減額・免除申請書」の提出が必要です。

### ② 往復バス借上料（JRや地下鉄、船、車椅子運搬用トラック等交通費を含む。）及び有料道路使用料

i) バス借上料：1台あたり上限額7万円（税込）、小型・マイクロバスの場合は1台あたり上限額5万円（税込）、上限額以内の場合は実費相当額

ii) 有料道路使用料：実費相当額

iii) 公共機関を利用する場合：実費相当額

例1) バス会社見積額 大型バス2台（1台あたり84000円）有料道路代（1台あたり3600円）

→補助対象額 147,200円（バス借上料：上限額7万×2台、有料道路：3,600円×2台）

例2) バス会社見積額 小型バス1台（1台あたり45000円）有料道路代なし

→補助対象額 45,000円（バス借上料は上限額以内のため実費相当額）

### ③ 学習プログラムの実施に係る材料費

※ 往復の経路に他の社会教育施設に立ち寄ることも可能ですが、福岡県立美術館・福岡県青少年科学館・九州歴史資料館以外の施設で発生する費用（入場料、駐車料金等）は補助対象外です。

※ 旅行傷害保険料は補助対象外です。

【その他】福岡県立美術館・福岡県青少年科学館・九州歴史資料館での活動の様子を撮影させていただく場合があります。撮影した写真は事業報告書や広報用資料等に掲載する場合がありますので、予めご了承ください。

### 【お問い合わせ】

福岡県立美術館	〒810-0001	福岡市中央区天神 5-2-1	TEL 092-715-3551	FAX 092-715-3552
福岡県青少年科学館	〒830-0003	久留米市東櫛原町 1713	TEL 0942-37-5566	FAX 0942-37-3770
九州歴史資料館	〒838-0106	小郡市三沢 5208-3	TEL 0942-75-9575	FAX 0942-75-7834
福岡県教職員互助会	〒810-8583	福岡市中央区天神 4-8-10	TEL 0120-378-007	FAX 0120-294-824